

平成28年3月期
第2四半期(中間期)決算説明資料

株式会社 関西アーバン銀行

【 目 次 】

I 平成28年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況	ページ
1. 損益状況	【単体】 1
	【連結】 2
2. 業務純益	【単体】 3
3. 利鞘	【単体】 3
4. 有価証券関係損益	【単体】 4
5. 有価証券の評価損益	【単体】 【連結】 4
6. 経費・人員等	【単体】 5
7. 退職給付関係	【単体】 【連結】 5
8. 自己資本比率（国内基準）	【単体】 【連結】 6
9. ROE	【単体】 6
II 貸出金等の状況	
1. 自己査定、開示及び償却・引当との関係	【単体】 7
2. リスク管理債権の状況	【単体】 【連結】 8
3. 貸倒引当金の状況	【単体】 【連結】 9
4. リスク管理債権に対する引当率	【単体】 【連結】 9
5. 金融再生法開示債権	【単体】 10
6. 金融再生法開示債権の保全状況	【単体】 10
7. 預金・貸出金・預かり資産の状況	
(1) 預金・貸出金の残高	【単体】 11
(2) 個人・法人別預金残高	【単体】 11
(3) 消費者ローン残高	【単体】 11
(4) 中小企業等貸出比率	【単体】 11
(5) 投資信託・保険販売額	【単体】 11
8. 業績予想	【単体】 【連結】 12
9. 配当予想（1株当たりの配当金）	【単体】 12

(注) 1. 以下に記載する金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

なお、金額が損失又は減益には△を付しております。

2. 企業結合に関する会計基準等の改正に伴い、平成27年3月期第2四半期（中間期）及び平成27年3月期（平成26年度）については改正後の表示科目にて記載しております。

I 平成28年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

		27年中間期	26年中間期比	26年中間期
業 務 粗 利 益	1	32,095	△654	32,749
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	2	(32,095)	(△654)	(32,749)
資 金 利 益	3	29,318	△218	29,537
役 務 取 引 等 利 益	4	1,848	△483	2,331
そ の 他 業 務 利 益	5	928	48	880
(うち 国 債 等 債 券 損 益)	6	(—)	(—)	(—)
国 内 業 務 粗 利 益	7	31,817	△628	32,445
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	8	(31,817)	(△628)	(32,445)
資 金 利 益	9	29,140	△219	29,359
役 務 取 引 等 利 益	10	1,825	△479	2,305
そ の 他 業 務 利 益	11	850	69	780
(うち 国 債 等 債 券 損 益)	12	(—)	(—)	(—)
国 際 業 務 粗 利 益	13	278	△25	303
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	14	(278)	(△25)	(303)
資 金 利 益	15	177	0	177
役 務 取 引 等 利 益	16	22	△4	26
そ の 他 業 務 利 益	17	77	△21	99
(うち 国 債 等 債 券 損 益)	18	(—)	(—)	(—)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分 ・ の れ ん 償 却)	19	△21,169	531	△21,700
人 件 費	20	△11,195	△64	△11,130
物 件 費	21	△8,886	596	△9,482
税 金	22	△1,087	△0	△1,087
実 質 業 務 純 益	23	10,926	△122	11,048
(一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 ・ の れ ん 償 却 前)				
コ ア 業 務 純 益	24	10,926	△122	11,048
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)				
の れ ん 償 却 額	25	△368	—	△368
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	26	—	△4,349	4,349
業 務 純 益	27	10,557	△4,471	15,029
うち 国 債 等 債 券 損 益	28	—	—	—
臨 時 損 益 計	29	△649	5,194	△5,843
不 良 債 権 処 理 額	30	△312	4,880	△5,193
貸 出 金 償 却	31	—	4	△4
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	32	—	4,957	△4,957
延 滞 債 権 売 却 損	33	—	197	△197
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	34	△73	△119	46
保 証 協 会 宛 負 担 金	35	△239	△158	△81
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	36	455	455	—
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	37	166	166	—
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	38	288	288	—
償 却 債 権 取 立 益	39	0	△0	0
株 式 等 関 係 損 益	40	△68	△65	△3
株 式 等 売 却 損 益	41	△55	△60	4
株 式 等 償 却	42	△12	△4	△7
そ の 他 臨 時 損 益	43	△723	△74	△648
経 常 利 益	44	9,908	723	9,185
特 別 損 益	45	△430	△385	△45
うち 固 定 資 産 処 分 損 益	46	△48	5	△54
うち 減 損 損 失	47	△386	△386	△0
税 引 前 中 間 純 利 益	48	9,477	337	9,139
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	49	△393	31	△424
法 人 税 等 調 整 額	50	△574	△278	△296
中 間 純 利 益	51	8,509	90	8,419
与 信 関 係 費 用 (26 + 30 + 36)	52	142	986	△843

(注) 27年中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計で取崩しとなりましたので、その合計額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

【連結】

(単位：百万円)

		27年中間期		26年中間期
			26年中間期比	
連 結 粗 利 益	1	34,644	△708	35,353
資 金 利 益	2	29,893	△216	30,109
役 務 取 引 等 利 益	3	3,848	△494	4,343
そ の 他 業 務 利 益	4	902	2	900
営 業 経 費	5	△23,134	602	△23,737
与 信 関 係 費 用	6	△402	1,470	△1,873
貸 出 金 償 却	7	—	18	△18
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	△479	5,862	△6,341
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	393	△4,327	4,721
そ の 他	10	△316	△82	△234
償 却 債 権 取 立 益	11	2	△0	3
株 式 等 関 係 損 益	12	△68	△65	△3
そ の 他	13	△438	△51	△387
経 常 利 益	14	10,602	1,246	9,355
特 別 損 益	15	△432	△384	△47
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	16	10,169	862	9,307
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	17	△694	△207	△486
法 人 税 等 調 整 額	18	△584	△227	△356
中 間 純 利 益	19	8,891	426	8,464
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	20	△29	△16	△13
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	21	8,862	410	8,451

(注)連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)

与 信 関 係 費 用 (6)	22	△402	1,470	△1,873
-------------------	----	-------------	--------------	---------------

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	23	6	-	6
-------------	----	----------	----------	----------

2. 業務純益 【単体】

(単位：百万円)

	27年中間期	26年中間期	
		26年中間期比	26年中間期
(1) コア業務純益	10,926	△122	11,048
職員一人当たり(千円)	4,370	△97	4,467
(2) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	10,926	△122	11,048
職員一人当たり(千円)	4,370	△97	4,467
(3) 業務純益	10,557	△4,471	15,029
職員一人当たり(千円)	4,223	△1,854	6,077

(注) 職員数は、臨時雇用、嘱託及び出向者を除いた期中平均人員を採用しております。

3. 利鞘 【単体】

(1) 全店

(単位：%)

	27年中間期	26年中間期	
		26年中間期比	26年中間期
① 資金運用利回(A)	1.58	△0.07	1.65
(イ) 貸出金利回	1.75	△0.07	1.82
(ロ) 有価証券利回	0.85	△0.03	0.88
② 資金調達原価(B)	1.21	△0.08	1.29
預金等原価	1.22	△0.06	1.28
資金調達利回	0.18	△0.04	0.22
(イ) 預金等利回	0.13	△0.04	0.17
(ロ) 外部負債利回	0.23	△0.09	0.32
経費率	1.08	△0.03	1.11
③ 総資金利鞘(A) - (B)	0.37	0.01	0.36

(注) 外部負債=コールマネー + 借入金 + 債券貸借取引受入担保金

(2) 国内

(単位：%)

	27年中間期	26年中間期	
		26年中間期比	26年中間期
① 資金運用利回(A)	1.58	△0.07	1.65
(イ) 貸出金利回	1.76	△0.07	1.83
(ロ) 有価証券利回	0.85	△0.03	0.88
② 資金調達原価(B)	1.21	△0.08	1.29
預金等原価	1.21	△0.06	1.27
資金調達利回	0.18	△0.04	0.22
(イ) 預金等利回	0.13	△0.04	0.17
(ロ) 外部負債利回	0.22	△0.10	0.32
経費率	1.08	△0.02	1.10
③ 総資金利鞘(A) - (B)	0.37	0.01	0.36

(注) 外部負債=コールマネー + 借入金 + 債券貸借取引受入担保金

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

	27年中間期	26年中間期比	26年中間期
	国債等債券損益	—	—
売却益	—	—	—
償還益	—	—	—
売却損	—	—	—
償還損	—	—	—
償却	—	—	—

	27年中間期	26年中間期比	26年中間期
株式等関係損益	△68	△65	△3
売却益	63	58	4
売却損	119	119	—
償却	△12	△4	△7

5. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

その他有価証券	原則	時価法（評価差額金を全部純資産直入）
	時価の把握が極めて困難なもの	原価法又は償却原価法
子会社株式及び関連会社株式		原価法

- (注) 1. 「その他有価証券」の中の株式については、決算日前1カ月の平均時価に基づいております。
2. 売買目的有価証券、満期保有目的の債券及び金銭の信託はありません。

(2) 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末				27年3月末		
	評価損益	27年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
合計	13,941	△1,786	14,774	△832	15,728	16,254	△526
株式	9,423	△78	9,460	△36	9,502	9,636	△134
債券	1,849	△88	1,872	△23	1,938	1,982	△44
その他	2,667	△1,619	3,441	△773	4,287	4,634	△347

- (注) 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は(中間)貸借対照表計上額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。

【連結】

(単位：百万円)

	27年9月末				27年3月末		
	評価損益	27年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
合計	13,941	△1,786	14,774	△832	15,728	16,254	△526
株式	9,423	△78	9,460	△36	9,502	9,636	△134
債券	1,849	△88	1,872	△23	1,938	1,982	△44
その他	2,667	△1,619	3,441	△773	4,287	4,634	△347

- (注) 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は(中間)連結貸借対照表計上額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。

6. 経費・人員等 【単体】

(1) 経費

(単位：百万円)

	27年中間期		26年中間期
		26年中間期比	
経費(除く臨時処理分・のれん償却)	21,169	△531	21,700
うち 人件費	11,195	64	11,130
うち 物件費	8,886	△596	9,482

(2) コアOHR

(単位：%)

	27年中間期		26年中間期
		26年中間期比	
コアOHR	65.9	△0.3	66.2

(注) コアOHR = $\frac{\text{経費(除く臨時処理分・のれん償却)}}{\text{業務粗利益(除く国債等債券損益)}}$

(3) 従業員数・店舗数

(単位：名、店)

	27年9月末		26年9月末
		26年9月末比	
従業員数	2,500	41	2,459
店舗数	157	—	157
うち 出張所	18	—	18

7. 退職給付関係

(1) 退職給付債務残高等

【単体】

(単位：百万円)

		27年中間期		26年中間期
			26年中間期比	
退職給付債務残高(期首)	(A)	25,687	521	25,165
(割引率)		(1.3%)	(—)	(1.3%)
年金資産時価総額(期首)	(B)	24,223	3,350	20,873
退職給付引当金(期首)	(C)	5,485	△259	5,745
前払年金費用(期首)	(D)	4,685	1,035	3,649
未認識数理計算上の差異(期首)	(A-B-C+D)	662	△1,533	2,196

(参考) 【連結】

(単位：百万円)

		27年中間期		26年中間期
			26年中間期比	
年金資産時価総額(期首)	(A)	24,419	3,397	21,022
退職給付債務残高(期首)	(B)	25,885	550	25,335
(割引率)		(1.3%)	(—)	(1.3%)
積立状況を示す額(期首)	(A-B)	△1,465	2,846	△4,312
退職給付に係る資産(期首)		4,607	2,778	1,829
退職給付に係る負債(期首)		6,073	△67	6,141
退職給付に係る調整累計額(税効果控除前)(期首)		△724	1,545	△2,269
未認識数理計算上の差異(期首)		△724	1,545	△2,269

(2) 退職給付費用

【単体】

(単位：百万円)

	27年中間期		26年中間期
		26年中間期比	
退職給付費用	392	△40	432
勤務費用	478	19	458
利息費用	172	3	168
期待運用収益	△460	△63	△396
未認識数理計算上の差異償却額	160	8	152
その他	41	△8	50

(参考) 【連結】

(単位：百万円)

	27年中間期		26年中間期
		26年中間期比	
退職給付費用	408	△37	446

8. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

（単位：億円、％）

	27年9月末		27年3月末	26年9月末	
	[速報値]	27年3月末比			26年9月末比
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.18	△0.02	△0.40	8.20	8.58
(2) 単体における自己資本の額	2,327	89	△10	2,238	2,338
(3) リスク・アセットの額	28,448	1,173	1,229	27,275	27,219
(4) 単体総所要自己資本額 (3) × 4%	1,137	46	49	1,091	1,088

(注) リスク・アセットの算出については、信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナルリスク・アセットは基礎的手法を採用しております。

【連結】

（単位：億円、％）

	27年9月末		27年3月末	26年9月末	
	[速報値]	27年3月末比			26年9月末比
(1) 連結自己資本比率 (2) / (3)	8.30	△0.02	△0.41	8.32	8.71
(2) 連結における自己資本の額	2,375	90	△13	2,285	2,389
(3) リスク・アセットの額	28,612	1,150	1,193	27,461	27,418
(4) 連結総所要自己資本額 (3) × 4%	1,144	46	47	1,098	1,096

(注) リスク・アセットの算出については、信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナルリスク・アセットは基礎的手法を採用しております。

9. ROE

【単体】

（単位：％）

	27年中間期		26年度	26年中間期
		26年度比		
コア業務純益ベース	11.9	△1.7	13.6	13.3
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)ベース	11.9	△1.7	13.6	13.3
業務純益ベース	11.5	△1.6	13.1	18.1
中間（当期）純利益ベース	9.3	△0.6	9.9	10.1

(注) ROE = $\frac{\text{各利益} \times \text{年間日数} \div \text{中間期中（年間）日数}}{\{ (\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権}) \} \div 2}$

Ⅱ 貸出金等の状況

1. 自己査定、開示及び償却・引当との関係【単体】

直接減額実施後ベース

未収利息不計上基準：自己査定における債務者区分が破綻懸念先、実質破綻先、破綻先である債務者に対する貸出金の未収利息を不計上しております。

(単位：億円)

自己査定の債務者区分	金融再生法に基づく開示債権	保全状況	引当方針	引当金残高(引当率)
破綻先	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	保全 137	保全不足額に対し100%引当	個別貸倒引当金 1 (100%)
実質破綻先	①138 (27/3末比△7)	非保全 1		
破綻懸念先	危険債権 ②461 (27/3末比△72)	保全 308	債権の回収可能性等を勘案して個別に査定のうえ必要とする額を引当	119 (77.77%)
		非保全 153		
要注意先	要管理債権 ③86 (27/3末比+31)	要管理債権中の担保・保証等による保全部分 44	自己査定の債務者区分（要注意先、正常先）に応じて過去の貸倒実績率に基づいて将来予想損失額を引当	一般貸倒引当金 9 (22.82%) 平均 (3.93%)
	要管理先債権			
正常先	正常債権 36,395			
				合計88

総計	37,079	貸倒引当金計	209
		B 個別貸倒引当金 + 要管理債権に対する一般貸倒引当金	129
開示債権額計(A=①+②+③)	684 (27/3末比△49)	C 担保・保証等による保全部分	489
		D 担保・保証等による保全部分以外	195

開示債権比率	1.84% (27/3末比 △0.18%)
--------	--------------------------

担保・保証等控除後債権に対する引当率 (B/D)	66.1% (27/3末比 △7.9%)
-----------------------------	-------------------------

保全率 ((B+C)/A)	90.3% (27/3末比 △2.0%)
------------------	-------------------------

- (注) 1. 引当率は、各債務者区分に対するカバー率を示しておりますが、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」及び「要管理債権」については、開示額から担保等により保全された金額を除いた残額に対するカバー率を示しています。
2. 要管理債権は貸出金件別単位で集計した債権額であるのに対し、要管理先債権は、要管理債権を有する債務者あて債権を集計した債権額です。
3. 貸倒引当金計の中には、金融再生法開示債権対象外資産に対する引当1億円が含まれております。
4. 上記の記載金額については、単位未満を四捨五入しております。

2. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		27年9月末			27年3月末	26年9月末
			27年3月末比	26年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	708	△638	△1,114	1,347	1,823
	延滞債権額	58,893	△7,389	△14,863	66,282	73,756
	3カ月以上延滞債権額	198	△131	△99	330	297
	貸出条件緩和債権額	8,380	3,194	3,236	5,185	5,144
	合計	68,181	△4,964	△12,840	73,146	81,022
直接減額実施額		108,426	3,382	△18,151	105,044	126,577
貸出金残高(末残)		3,682,969	79,785	81,064	3,603,184	3,601,905

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.0	—	—	0.0	0.0
	延滞債権額	1.5	△0.3	△0.5	1.8	2.0
	3カ月以上延滞債権額	0.0	—	—	0.0	0.0
	貸出条件緩和債権額	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	合計	1.8	△0.2	△0.4	2.0	2.2

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

【連結】

(単位：百万円)

		27年9月末			27年3月末	26年9月末
			27年3月末比	26年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	1,187	△507	△971	1,694	2,158
	延滞債権額	59,378	△8,009	△15,792	67,387	75,171
	3カ月以上延滞債権額	247	△141	△128	388	375
	貸出条件緩和債権額	8,967	3,242	3,262	5,725	5,705
	合計	69,780	△5,415	△13,629	75,196	83,410
直接減額実施額		113,309	3,675	△18,101	109,633	131,411
貸出金残高(末残)		3,664,483	76,592	74,635	3,587,890	3,589,848

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.0	—	—	0.0	0.0
	延滞債権額	1.6	△0.2	△0.4	1.8	2.0
	3カ月以上延滞債権額	0.0	—	—	0.0	0.0
	貸出条件緩和債権額	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	合計	1.9	△0.1	△0.4	2.0	2.3

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
貸倒引当金合計	20,881	△3,760	△5,387	24,642	26,269
一般貸倒引当金	8,837	△166	△94	9,004	8,932
個別貸倒引当金	12,044	△3,593	△5,292	15,637	17,337
直接減額実施額	108,935	3,299	△18,252	105,635	127,187

【連結】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
貸倒引当金合計	24,822	△4,055	△5,780	28,877	30,602
一般貸倒引当金	11,495	△393	△520	11,888	12,015
個別貸倒引当金	13,326	△3,661	△5,259	16,988	18,586
直接減額実施額	114,105	3,513	△18,412	110,591	132,518

4. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
直接減額実施前	73.5	0.4	△0.4	73.1	73.9
直接減額実施後	30.6	△3.0	△1.8	33.6	32.4

(注) 引当率=貸倒引当金÷リスク管理債権

【連結】

(単位：%)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
直接減額実施前	75.8	0.4	△0.1	75.4	75.9
直接減額実施後	35.5	△2.9	△1.1	38.4	36.6

(注) 引当率=貸倒引当金÷リスク管理債権

5. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,790	△747	△6,774	20,565
危険債権	46,054	△7,213	△9,194	55,249
要管理債権	8,579	3,063	3,137	5,442
合計 (A)	68,424	△4,897	△12,831	81,256
正常債権	3,639,495	87,345	96,341	3,552,150
総与信合計	3,707,920	82,447	83,509	3,624,410
直接減額実施額	108,935	3,299	△18,252	127,187

(注) 金融再生法開示債権には、貸出金の他、支払承諾見返、仮払金その他の与信性資産が含まれております。

6. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
保全額 (B)	61,827	△5,870	△15,095	76,923
貸倒引当金 (C)	12,914	△3,133	△4,790	17,704
担保保証等 (D)	48,912	△2,737	△10,305	59,218

(注) 貸倒引当金には、個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額を計上しております。

(単位：%)

引当率 (C) / ((A)-(D))	66.1	△7.9	△14.2	74.0	80.3
保全率 (B) / (A)	90.3	△2.0	△4.3	92.3	94.6
貸倒引当金の総額を分子にした場合の保全率	102.0	△2.0	△3.2	104.0	105.2

7. 預金・貸出金・預かり資産の状況

(1) 預金・貸出金の残高

【単体】

(単位：百万円)

		27年中間期			27年3月期	26年中間期
			27年3月期比	26年中間期比		
預 金	末 残	3,873,712	120,890	76,299	3,752,822	3,797,412
	平 残	3,801,908	16,531	14,598	3,785,376	3,787,310
譲 渡 性 預 金	末 残	88,608	△35,402	△202	124,010	88,810
	平 残	95,749	△9,443	△9,609	105,192	105,358
貸 出 金	末 残	3,686,169	80,340	81,851	3,605,829	3,604,318
	平 残	3,612,296	28,460	37,939	3,583,835	3,574,357

(2) 個人・法人別預金残高

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
個 人	2,798,636	△16,463	△5,975	2,815,100	2,804,612
法 人	1,075,075	137,353	82,274	937,721	992,800
合 計	3,873,712	120,890	76,299	3,752,822	3,797,412

(注) 譲渡性預金を除いております。

(3) 消費者ローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
消 費 者 ロ ー ン 残 高	1,801,582	△8,092	△14,041	1,809,674	1,815,623
住宅ローン残高	1,427,039	△7,098	△12,072	1,434,137	1,439,111
その他ローン残高	374,543	△994	△1,969	375,537	376,512

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

(4) 中小企業等貸出比率

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
中小企業等貸出金残高 ①	3,413,904	71,940	85,155	3,341,963	3,328,748
総貸出金残高 ②	3,682,969	79,785	81,064	3,603,184	3,601,905
中小企業等貸出金比率(%) ①/②	92.6	△0.1	0.2	92.7	92.4

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

(5) 投資信託・保険販売額

【単体】

(単位：百万円)

	27年中間期		26年中間期
		26年中間期比	
合 計	94,259	△12,309	106,569
投資信託	71,732	△19,552	91,285
保 険	22,527	7,243	15,284

(参考) 投資信託預かり資産残高

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
残 高	265,480	△21,465	△4,770	286,946	270,251

8. 業績予想

【単体】

(単位：百万円)

	27年度予想	26年度実績	
		26年度比	
経常利益	19,000	△3,266	22,266
当期純利益	15,500	△1,511	17,011

実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	23,000	△308	23,308
コア業務純益 (除く 国債等債券損益)	23,000	△306	23,306

業務純益	22,000	△571	22,571
------	--------	------	--------

与信関係費用	△2,000	△1,540	△459
--------	--------	--------	------

(単位：%)

自己資本比率	7%程度		8.20
--------	------	--	------

(単位：億円)

預金平残	38,518	664	37,853
預金・譲渡性預金平残	39,537	632	38,905
貸出金平残	36,585	747	35,838

【連結】

(単位：百万円)

	27年度予想	26年度実績	
		26年度比	
経常利益	20,000	△3,077	23,077
親会社株主に帰属する当期純利益	16,000	△1,354	17,354

(単位：%)

連結自己資本比率	7%程度		8.32
----------	------	--	------

9. 配当予想(1株当たりの配当金)

【単体】

	27年度予想	26年度実績	
		26年度比	
普通株式	40円00銭	—	40円00銭
第一種優先株式	26円32銭	△46銭	26円78銭